

# 市民協働事業 相互評価シート

## 1 市民協働事業の概要

事業名称	横浜市市民協働推進センター運営事業	
事業の実施者	団体等	市民セクターよこはま
	行政	横浜市市民局市民協働推進課（以下、「協働推進課」という）
事業の目的	市民等と行政の協働に基づき、地域における様々な課題の解決や新しい取組を創発するために、様々な主体の交流・連携が生まれる対話と創造の場として、以下に掲げる事業を展開し、市内における「協働」の取組を推進すること	
事業の内容	ア 総合相談事業 イ 情報の蓄積・活用・発信事業 ウ 人材育成事業 エ 交流促進事業 オ 市民活動支援事業 カ 各区市民活動支援センター連携・支援事業 キ 管理運営に関すること	
役割及び責任分担等	別紙参照	
実施期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日	

記入日	2024 年 6 月 28 日
記入者	[団体等] ・団体等名： 市民セクターよこはま ・記入責任者 氏名： センター長 伊吾田善行 連絡先： 045-671-4732
	[行政] ・部署名： 市民局地域支援部市民協働推進課 ・記入責任者 氏名： 市民協働推進課長 宮島大輔 連絡先： 045-671-4734

【別紙】 役割及び責任分担等

事業項目	受託者の役割	委託者の役割
総合相談事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 相談・提案内容に対する方向性の協議</li> <li>2 相談・提案受付業務</li> <li>3 相談・提案内容の具体化検討</li> <li>4 コーディネート・実現に向けた支援</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 相談・提案内容に対する方向性の協議</li> <li>2 行政所管関係部署との調整・コーディネート</li> </ol>
情報の蓄積・活用・発信事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事例等の収集・蓄積</li> <li>2 相談・事業への活用</li> <li>3 広報媒体を用いた情報発信</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 行政独自の情報網を活用した情報収集</li> <li>2 横浜市が保有する広報媒体の提供支援</li> </ol>
人材育成事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新たな市民協働・市民活動の担い手育成</li> <li>2 協働に関わる人材の育成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新たな市民協働・市民活動の担い手育成に向けた事業開催等支援</li> <li>2 協働に関わる人材の育成に向けた事業開催等支援</li> </ol>
交流促進事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 既存ネットワークとの連携</li> <li>2 新たなネットワークの形成</li> <li>3 新たな手法の創出</li> <li>4 中間支援組織のネットワーク強化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 既存ネットワークとの連携支援</li> <li>2 新たなネットワークの形成支援</li> <li>3 新たな手法の創出に向けた事業開催等支援</li> <li>4 中間支援組織のネットワーク強化支援</li> </ol>
市民活動支援事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 相談対応</li> <li>2 組織基盤整備の支援</li> <li>3 市民団体の立ち上げ支援</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 各種講座企画への参画</li> </ol>
各区市民活動支援センター連携・支援事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日常的な運営支援</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 研修会・情報交換会の開催</li> <li>2 各種情報共有</li> </ol>
管理運営に関すること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日常的な設備管理</li> <li>2 市民利用への対応</li> <li>3 NPO 認証業務の受付補助</li> <li>4 団体登録要件、利用ルール等の策定のための協議</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 庁舎管理上必要な設備管理</li> <li>2 法令に定めのある NPO 認証に関わる業務全般</li> <li>3 団体登録要件、利用ルール等の協議及び策定、運用</li> </ol>
その他運営に関して必要となる事務事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業報告書等の作成</li> <li>2 市庁舎低層部運営会議への参加</li> <li>3 市庁舎低層部の運営に関わる各事業者との連携</li> <li>4 アトリウムとの一体利用に関する調整</li> <li>5 来庁者への簡易な館内案内等</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市庁舎低層部運営会議への参加</li> <li>2 市庁舎低層部の運営に関わる各事業者との連携</li> <li>3 アトリウムとの一体利用に関する調整</li> <li>4 来庁者への簡易な館内案内等</li> </ol>

## 2 事業実施プロセス相互チェックシート

このチェックシートは、事業実施に伴う、それぞれの段階で、必要なことができたかどうか、相互にチェックをおこなうシートです。相互の視点からチェックを行い、その後、「2 事業評価相互検証シート」で総合的な評価検証をおこないます。

### ◎相互チェックシートの評価基準

よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	まったくできなかった
A	B	C	D

### ①事業計画段階

		団体等	行政
1	自分たちが達成すべき大きな目的やミッションについてよく話し合うことができましたか。	B	B
2	お互いの立場や組織の違いを話し合っよく理解することができましたか。	B	B
3	ニーズを把握して共有するとともに、この事業の目標と実施方法を話し合っ決めてことができましたか。	A	B
4	実現のためにそれぞれが何をできるかを考え、話し合っ役割分担を決めることができましたか。	B	B
5	会計のルール等、お互いの組織内部の取り決めについて、説明し合っよく理解することができましたか。	A	B
6	事業を始めることや計画中であることを、ホームページや会報等を使って市民に発信することができましたか。	B	B

### ②事業実施段階

		団体等	行政
1	率直な意見交換のもとに、お互い対等な立場で事業をすすめることができましたか。	B	B
2	お互いの強みや得意分野を、どう生かし合えるかを考え、提案しながら取り組むことができましたか。	B	B
3	相手に任せっきりにせず、お互いが役割を自覚して積極的に取り組むことができましたか。	B	B
4	事業の進捗に応じて、目標、ニーズ、対象、実施方法などをふりかえり、修正しながら取り組むことができましたか。	A	B
5	必要に応じ、関連する他の部署や団体などを巻き込みながら事業をすすめることができましたか。	B	B
6	事業終了後の見通しについて、話しながら取り組むことができましたか。	B	B
7	事業の進捗状況を、ホームページや会報等を使って市民に発信することができましたか。	A	A

### ③ふりかえり段階

		団体等	行政
1	協働することで、単独でおこなうのに比べてどのような効果が得られたか、話し合っ共有できたか。	B	B
2	受益者が満足を得られたかどうかについて、話し合っ確認することができたか。	A	B
3	これまでを振り返って、お互いの考えに相違点がなかったかについて話し合い、確認する事ができたか。	B	B
4	期待された事業成果を得られることができたか。	B	B

### 3 事業評価相互検証シート

事業実施プロセス相互チェックシートでおこなった結果をもとに、相互で本検証シートを作成します。

<b>事業の計画づくり</b> (協働して事業計画をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)
<b>【共有できたことや認識に違いがあったこと】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度から新しい運営事業者となったため、事業計画作成にあたり、それぞれの強みを共有し、計画に反映させるよう努めた。</li><li>・公益事業者等とのネットワーク強化を目指すことなど、事業目的を共有することができた。</li></ul>
<b>【今後改善が必要と思われること】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・双方の考えについての協議が不足していた。今後は、センターの役割を明確にしたうえで、十分な協議を重ね、市の方針と受託者が持つ市民団体の視点を反映させた計画づくりを行いたい。</li></ul>
<b>事業実施</b> (協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)
<b>【共有できたことや認識に違いがあったこと】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・受託者が有する専門性、経験、利用者に近い視点や日頃の相談対応で集めた市民の声を踏まえ、支援対象である団体が持つ課題をテーマにし、双方連携の上、参加者の満足度の高いセミナー等が実施できた。</li></ul>
<b>【今後改善が必要と思われること】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・市民協働提案事業に関し、受託者と市民局が連携し、相談のあった市民活動団体と行政の各部署の協働事業につなげるよう努めたが、協働提案事業には至らなかった。今後は、社会課題を市民団体と行政が対等に検討・対話できる場の設定や、新たな方策などを検討する必要がある。</li></ul>
<b>事業の成果</b> (協働して事業を実施した結果、当初期待された事業効果がどのような成果となりましたか。)
<ul style="list-style-type: none"><li>・個別のセミナー等に関しては、企画後のアンケート結果からも参加者からの満足度が伺え、また、企画実施後に毎回双方で振り返りを行い改善点について話し合えた。</li><li>・市民活動支援に関しては、双方で協議の上企画実施したセミナーや、受託者による個別の相談対応により、社会課題に取り組む団体の成長につながるケースもあった。</li><li>・市民協働推進に関しては、双方で協議し企画したセミナーや、総合相談から、行政と市民団体との接点を生み出すよう取り組んだ。今後、協働の取組に繋がるよう、新たな方策等も検討していく。</li></ul>
<b>自由記入欄</b>
見込まれる具体的な業務量を事前に協議しきれず、「協働・共創の一体的取組」等、一部の事業を開始したため、今後は、双方合意の上事業実施できるよう丁寧に協議を重ねていく必要がある。